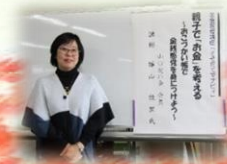




親子で「お金」を考える

～おこづかい帳で金銭感覚を身につけよう～

日時：令和5年12月23日（土）10時～12時
 場所：名田島地域交流センター
 講師：福山 枝里 氏（山口友の会 会員）
 受講生：小学生親子7組（16人）



<講座内容>

現金を使う機会が減っていく世の中ですが、小学生のうちから金銭感覚を身に付けることは、将来金銭トラブルに巻き込まれないためにも、これからのネット社会を生きていくためにも、とても大切なことだと学びました。お買い物体験とおこづかい帳をつける体験を通して金銭感覚を養いました。

【講演】

◇お金について知ろう！

お金クイズ

・穴の開いているお金（硬貨）は？

答え 5円玉 50円玉

・10円玉・50円玉・100円玉で一番軽いのは？

答え 50円玉

・100円玉に書かれている絵は？

答え 2.桜

1.富士山 2.桜

・お金がなかった時代、お金の代わりに使っていたものは？

1.貝殻 2.葉っぱ

答え 1.貝殻

漢字にもその名残が残っている

お金に関わる漢字は「貝」が入っていることが多い
 「買」「貯」「贈」など



お金はどこからやってくるでしょう？

機械から好きなだけ
取り出して使える？

おうちの人が働いて
もらってくる？

おうちで使うお金（家計）は、おうちの人が働いて得ている大切なもの

おこづかい

おうちの人が働いてもらってくるお金の中からもらうもの



◇今日のおこづかいからお買い物体験◇

友の会商店で子どもだけでお買い物体験をしました

(山口友の会スタッフがお店を準備してくださいました)
友の会商店・・・文房具、お菓子、ゲームコーナー、募金



募金って？

困っている人をお金で助けることができる。
1人ではできないことでもみんなで力を合わせることで
たくさんのお金が集まってできることがある。



保護者への講座（子どもがお買い物体験中）

1.子どもが自分で「迷う」「選ぶ」「決める」

- ・失敗をしてもいい。大人は教えてしまいたくなるが、**黙って見守ること。**

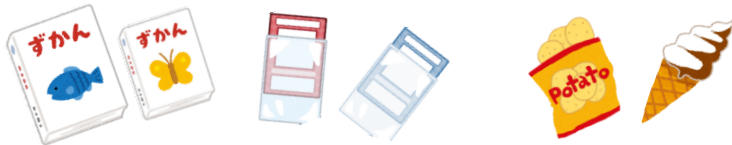
2.子どもだけで買い物に行きますか？

- ・今、子どもだけで買い物をする機会が少なくなっているので、**買い物のチャンスをあえて作る。**
- ・クレジットカードや電子マネーで買い物をする時代だけど、**現金でお金の大切さを感じることは大事。**
現金で金銭感覚を身につける。
- ・子どもの頃に買い物で失敗するのは将来に向けて大事なこと。
失敗はOK。学びとなる。



3.おこづかいの使い道は自分で決めさせる

- ・ほしいものと必要なものを分けて、おこづかいを使う。



4.おこづかいのルール

- (一例)
- ・しっかり親子で話して決める。
 - ・おこづかい帳をつける。
 - ・貸したり借りたりしない。(おごらないおごられない。)
 - ・手持ちのお金が多くなったら親に預ける。(通帳に入れる。)
 - ・渡したら本人に任せる。

5.教育費について

- 教育費は意外にかかる⇒先を見通して貯蓄を考える。
- ライフプランを立てる。
※ライフプランとは
人生における大きなイベントで必要なお金を予想して、計画を立てること。

6.その他

- クレジットカードが18歳（成人）で作れるようになった。
⇒子どもが適切に使用できるよう金銭感覚を身に付けておくことで親も安心。

絵本「100円たんけん」の読み聞かせをしてもらいました

100円でどんなものが買えるかな？
お金のことを身近に感じて、同じ100円でも
買えるものがちがうことを学ぶことができる絵本。
子どもの金銭教育におすすめです。

「100円たんけん」

文：中川 ひろたか 絵：岡本よしろう 出版社：くもん出版



実際に親子でおこづかい帳をつけてみよう

- 今日のお買い物でおこづかい帳をつける体験。（親子で）
- 何に使ったか思い出せないときは「ことがら」は不明金としてOK.
- 1か月ごとにつける。

まとめ

おこづかいで子どもが失敗をしても、親は黙って見守ることも必要です。
（子どもなりに工夫をするようになります。）

家族でしっかり話してコミュニケーションをとりながら

「我が家のおこづかいルール」を作りましょう！！

金銭感覚を身に付ける一つの方法として

おこづかい帳をつけてみませんか？

〈質問コーナー〉

Q. 何か頑張ったらおこづかいを渡すのは、あり？なし？

A. 頑張ったことに対しておこづかいを渡すのは各家庭で決めていい。

お手伝いでおこづかいの一例として先生のお宅では・・・

カーテン開け、雑巾がけなど。

何かできることはないかな？と子どもが自分で考えることも大事。

※次ページに参加者の感想を掲載

受講者の皆さんの感想を一部ご紹介します

- ★実際に子どもだけで、何を買うのかを迷い、考えながらお買い物することを体験できてとてもよかった。小さいころからお金の勉強ができるこのような機会を作っていただくことはとても大事だと思う。
- ★子どもと一緒に、お金のことについて考える良い機会になった。おこづかいの大切さ、使い方を実際子どもが考えて、書いていてうれしかった。これからおこづかい帳を作成していきたい。
- ★親子共にとても貴重で充実した時間だった。つい子どものおこづかいの使い方に口をだしてしまっていたが、小さいお金での失敗を小学生のうちに重ねるほうがいいと気付かされた。また、今の時代はキャッシュレスが増えて、お金を使うことが少なくなると思うので、小学生のうちからお金の使い方や貯め方などを教えていきたいなと思った。

【子どもの感想】

4年生

◆今日、お金の大切さについてわかりました。おこづかいちょうをかくことはあまりなかったなので、だいじだと思った。

3年生

◆ふだん学校では習わないようなお金のことやお金の知らない世界が学べたから、また「子そだてマナビィ」で何かやる行事があったらききたいと思いました。

1年生

◆お金のつかいかたがわかりました！おかいものをまたしたいとおもいます。おこづかいちょうの字がむずかしかったです。